東京都多磨霊園案内図

おたずねのお墓は

区	種	側	番

です

お問い合わせ先

指定管理者 公益財団法人 東京都公園協会
多磨霊園管理事務所

住所：〒183-0002
東京都府中市多磨町4丁目628番地
（正門<表門>を入ってすぐ右側　管理事務所）

■当霊園に関すること：多磨霊園管理事務所
TEL：042-365-2079
【書類受付時間】8:30～16:30(お問合せ等は～17:30 年末年始休)
FAX：042-365-2083

TOKYO霊園さんぽ 検索
URL：http://www.tokyo-park.or.jp/reien

凡例

- 車両通行一般道路
- 車両通行園内道路
- 1種
- 2種
- 下げ花置場
- 水汲み場
- トイレ
- 障害のある人が使える設備
- 市境
- 合葬埋蔵施設
- 樹林型合葬埋蔵施設（①1号基 ②2号基 ③3号基）
- 特設墓地（無縁塚）
- 桶・杓置場
- オストメイト
- 介助用ベット
- 休憩所
- おむつ交換台
- 自動販売機
- 案内所
- 水飲み場(飲用水栓)
- 高齢者・障害者等対応飲用水栓
- 障害者専用駐車場区画
- エレベーター
- 授乳室
- AED
- ① バス停 霊園南七号地
- ② バス停 霊園中央二十号地

■著名人墓所

	氏　名	主要経歴	区	種	側	番
ア	赤塚　自得	時絵師	11	1	25	28
	浅沼稲次郎	政治家	18	1	3	12
	東　龍太郎	都知事	16	1	13	17
	阿南　惟幾	陸相	13	1	25	5
	阿部真之助	評論家	20	1	52	14
	天野　為之	経済学者	9	1	9	1
	鮎川　義介	実業家	10	1	7	1
	有島　武郎	作家	10	1	3	10
	有田　八郎	外相	9	1	1	2
	石坂　泰三	実業家	13	1	1	9
	石坂洋次郎	作家	21	1	1	1
	石渡荘太郎	蔵相	11	1	10	2
	井上　成美	海軍大将	21	1	3	18
	井下　　清	行政ランドスケーププランナー	8	1	18	18
	巌谷　小波	俳人、童話作家	12	1	2	18
	岩谷　莫哀	歌人	2	1	2	19
	上田貞次郎	東京商大学長	19	1	10	3
	上原　　謙	俳優	2	2	11	2
	植村　　環	宗教家	1	1	1	8
	宇垣　一成	陸・外相	6	1	12	1
	内田　康哉	外相	11	1	1	6
	内田　魯庵	評論家	12	2	1	1
	内村　鑑三	宗教家	8	1	16	29
	梅原龍三郎	洋画家	5	1	7	43
	海野　十三	SF作家	4	1	25	11
	江戸川乱歩	探偵小説作家	26	1	17	6
	海老名弾正	同志社大総長	12	1	7	18
	大内　兵衛	経済学者	6	1	11	11
	大岡　昇平	作家	7	2	13	22
	大川　　博	実業家	15	1	2	14
	大賀　一郎	植物学者	20	1	33	15
	大久保一翁	東京府知事	11	1	2	3
	太田　耕造	亜細亜大学長	22	1	44	17
	大辻　司郎	活動弁士	20	1	20	1
	大平　正芳	首相	9	1	1	15
	尾崎　秀実	評論家	10	1	13	5
	岡田　啓介	首相	9	1	9	3
	岡田　嘉子	女優、演出家	6	1	7	53
	岡本　一平	漫画・洋画家	16	1	17	3
	岡本かの子	歌人、小説家	16	1	17	3
	岡本　太郎	画家・彫刻家	16	1	17	3
	小熊　秀雄	詩人	24	1	68	32
	尾上　柴舟	歌人、書家	6	1	16	23
カ	貝谷八百子	バレリーナ	21	1	10	8-2
	賀川　豊彦	宗教家	3	1	24	15
	加藤　建夫	隼戦闘機隊長	20	1	12	19
	上司　小剣	作家	4	1	57	35
	賀屋　興宣	政治家	9	1	1	8-2
	川合　玉堂	日本画家	2	1	13	8
	川田　晴久	俳優・歌手	10	1	13	8-1
	川路　柳虹	詩人	10	1	14	12
	木々高太郎	作家	10	1	6	3
	菊池　　寛	作家、劇作家	14	1	6	1
	岸田　国士	劇作家	18	1	10	1
	岸田　劉生	洋画家	12	1	11	11
	北原　白秋	詩人、歌人	10	1	2	6
	木下杢太郎	詩人	16	1	12	3
	木村　　栄	天文学者	23	1	22	7
	楠山　正雄	児童文学者	3	1	32	17
	久保　天随	漢詩人	11	1	3	3
	倉田　百三	劇作家、評論家	23	1	26	2
	小泉　信三	慶応義塾塾長	3	1	17	3
	古賀　峯一	海軍元帥	7	特	1	3
	児玉源太郎	陸・内相	8	1	17	1
	小堀　鞆音	日本画家	7	2	7	1
サ	西園寺公望	首相	8	1	1	16
	西郷　従道	陸・海相	10	1	1	1
	斉藤　　実	海軍軍人、首相	7	1	2	16
	下村　観山	日本画家	3	1	9	5
	正田建次郎	数学者	15	1	1	23
	新海竹太郎	彫刻家	3	1	34	9
	ゾ　ル　ゲ	新聞記者	17	1	21	16

	氏　名	主要経歴	区	種	側	番
タ	高木　貞治	数学者	24	1	61	18
	高橋　是清	首相・蔵相	8	1	2	16
	田中　義一	陸軍軍人、首相	6	1	16	14
	田宮　虎彦	作家	26	1	32	13
	田山　花袋	作家	12	2	31	24
	塚本　　靖	建築・工芸学者	12	1	10	1
	ディックミネ	歌手	11	1	14	17
	東郷平八郎	海軍元帥	7	特	1	1
	戸川　秋骨	評論家	21	1	24	16
	徳川　夢声	芸能家	2	1	7	48
	徳田　球一	社会運動家	19	1	31	2
	徳富　蘇峰	評論家	6	1	8	13
	徳永　　直	作家	19	1	24	17
	床次竹次郎	官僚、内相	12	1	17	18
	朝永振一郎	理論物理学者	22	1	38	5
ナ	中島　　敦	作家	16	2	33	11
	中島知久平	実業家、政治家	9	1	2	3
	中野　正剛	政治家	12	1	1	2
	中村歌右衛門	歌舞伎（5代目）	2	1	13	5
	中村　不折	洋画家	3	1	15	10
	中山　晋平	作曲家	21	1	6	3
	南原　　繁	東大総長	3	2	11	2
	仁科　芳雄	物理学者	22	1	38	5
	新渡戸稲造	東京女子大学長	7	1	5	11
	野村　胡堂	作家	13	1	1	3
ハ	林　銑十郎	首相	16	1	3	5
	馬場　鍈一	蔵相・内相	10	1	7	12
	平賀　　譲	東大総長	23	1	2	15
	平沼騏一郎	首相	10	1	1	15
	平福　百穂	日本画家	5	1	10	15
	藤田　豊八	東洋史家	3	1	34	2
	藤山　雷太	実業家	11	1	2	2
	藤原　咲平	気象学者	18	2	85	17
	舟橋　聖一	作家、劇作家	3	2	6	3
	堀　　辰雄	作家	12	1	3	29
マ	正宗　白鳥	作家	24	1	8	20
	前田　多門	政治家	16	1	3	7
	前田　夕暮	歌人	12	1	10	21
	牧野　虎雄	洋画家	7	2	5	1
	松岡　映丘	日本画家	10	1	13	19
	満谷国四郎	洋画家	21	2	19	12
	水上滝太郎	作家、評論家	5	1	16	6
	箕作　麟祥	法律学者	14	1	2	2
	美濃部達吉	憲法学者	25	1	24	1
	美濃部亮吉	都知事	25	1	24	1
	三宅やす子	作家、評論家	8	1	16	34
	三好　十郎	詩人、劇作家	18	1	36	22
	三好　　学	植物学者	8	1	10	26-2
	向田　邦子	作家	12	1	29	52
	望月　圭介	逓信・内相	6	1	16	12
	望月　優子	女優	23	1	43	4
	森　　槐南	漢詩人	14	1	3	3
	守田　勘弥	歌舞伎俳優	1	1	6	8
ヤ	矢島　楫子	女子教育者	3	1	1	20
	安井誠一郎	都知事	2	1	2	37
	安井　てつ	東京女子大学長	15	1	10	7
	矢内原忠雄	東大総長	2	2	1	19
	山崎　直方	地理学者	6	1	2	10
	山下　奉文	陸軍大将	16	1	8	6
	山室　軍平	救世軍司令官	15	1	11	1
	山本五十六	海軍元帥	7	特	1	2
	横井　時敬	東京農大学長	6	1	12	12
	横光　利一	作家	4	1	39	16
	与謝野鉄幹	歌人、詩人	11	1	10	14
	与謝野晶子	歌人、詩人	11	1	10	14
	吉岡　弥生	東京女子医大創設	8	1	7	9
	吉川　英治	作家	20	1	51	5
	吉田絃二郎	作家	14	1	1	6
	吉野　作造	政治学者	8	1	13	17
ワ	米窪　満亮	初代労働大臣	15	1	13	7
	渡辺錠太郎	陸軍大将	12	1	10	15

東京都多磨霊園案内

多磨霊園のあらまし

本園は、大正12年（1923年）4月に開設されました。わが国最初の公園的風景を取り入れた大規模な墓地です。当時東京市の人口は増加を続け、市内の墓地不足が進行していました。そこで、大正8年に新設計画が立てられ、大正12年開設のはこびとなったものです。当初は「多磨墓地」という名称でスタートしましたが、昭和10年「多磨霊園」と名称が改められました。

開設時はおよそ100万㎡の広さでしたが、昭和14年になって西側へ拡張を行い、現在は約128万㎡（およそ39万坪）と都立8霊園のなかで最も広い面積を有しています。霊園全体の面積のうち、実際の墓所面積の割合を敷地全体の50%以下に抑え、豊かな緑地等を確保しています。

墓域は園路によって26区の区域に分けられ、個々の墓所にはすべて番号をつけて整理されています。なお、平成5年には用地が不足する大都市における新しい墓地形式としての「みたま堂」（新納骨堂）が、また平成15年には合葬埋蔵施設、令和3年に樹林型合葬埋蔵施設が完成しました。

面　積　1,280,237㎡

開園日　大正12年（1923年）4月1日

施設の種類	使用者数	埋葬体数
一般墓地（芝生墓地・壁型墓地含む）	63,085人	433,521体
みたま堂（長期収蔵）	4,827人	10,279体
みたま堂（一時保管）	1,354人	1,839体
合葬式墓地	7,130人	19,973体
樹林合葬	5,334人	1,393体

（令和7年4月現在）（無縁塚を除く）

●交通

- 西武多摩川線「多磨」下車　徒歩10分
- 京王線「多磨霊園」から京王バス「多磨霊園表門」下車　徒歩2分
- JR中央線「武蔵小金井」から京王バス「多磨霊園表門」下車　徒歩2分

●車でお越しの方へ

園内への車の出入りは、バス通り2ヶ所、正門、小金井門のみです。

開園時間

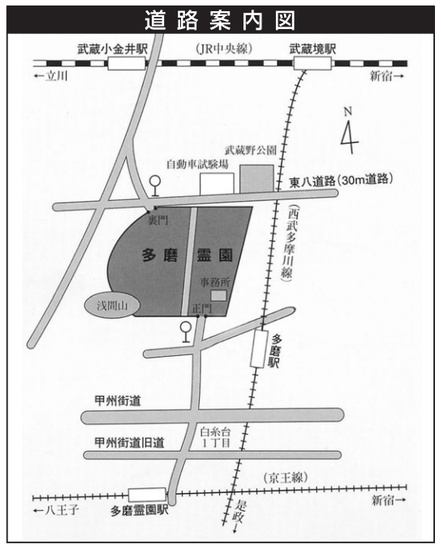
正門、小金井門　　3/1～9/30　8:00～18:30
　　10/1～2/28　8:30～17:30

バス通り　　8:30～17:30

お彼岸時などは北門、西門、東門も開門いたします。

また、開門時間、車両通行ルートも変更となります。

詳しくは霊園管理事務所へお尋ね下さい。



発行：公益財団法人 東京都公園協会 R7.4
再生紙を使用しています。